

こども基本法や国の第4期教育振興基本計画の趣旨を踏まえ、子供からの意見聴取を行い、本県の第4期教育振興基本計画の策定に当たって参考とするもの。

こども基本法(抜粋)

(こども施策に対するこども等の意見の反映)

第十一条 国及び地方公共団体は、こども施策を策定し、実施し、及び評価するに当たっては、**当該こども施策の対象となるこども又はこどもを養育する者その他の関係者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるものとする。**

国の第4期教育振興基本計画【概要】(抜粋)

教育政策の目標	基本施策	指標
16. 各ステークホルダーとの対話を通じた計画策定・フォローアップ	○各ステークホルダー(子供を含む)からの意見聴取・対話	・国・地方公共団体の教育振興基本計画策定における各ステークホルダー(子供を含む)の意見の聴取・反映の状況の改善

子供からの意見聴取方法(案)



【対象児童生徒】

県内の学校(公立の小・中・高・特別支援学校、私立の中・高)に通う
小学校5年生から高校3年生

【聴取方法】

学校で配付されている端末(1人1台端末)等を利用したアンケート調査

【聴取内容】

検討中(熊本県の教育に求めることを選択する、対象テーマを絞って意見を聴取する等)

【実施時期】

第4期教育振興基本計画素案に係るパブリック・コメントと同じ時期
(6月~7月頃)

【聴取した意見の取扱い】

聴取した意見の計画への反映は、実現可能性、予算や人員等の制約を考慮しながら判断する。

	計画策定スケジュール	意見聴取
4月	第2回委員会 骨子案検討	
5月	第3回委員会 素案検討	
6月		子供からの意見聴取 パブリック・コメント
7月	第4回委員会 最終案検討	←
8月		
9月		
10月	第4期教育振興基本計画策定	

※県総合計画の策定スケジュールに応じて変動があり得る。

<留意事項>

大人(保護者・地域・教職員・教育関係団体等)への意見聴取は、別途実施するパブリック・コメントによる。

【参考】アンケート調査の設問例（高校生向け）

【熊本県の教育に関する高校生へのアンケート調査】

(1) 熊本県の学校教育について重点的に取り組むべきと思うものを、次の①～⑭から3つまで選んでください。また、「その他」を選んだ場合は、重点的に取り組むべきと思うことを具体的に記入してください。

〔選択肢〕

- ①人権・道徳教育 ②いじめ・不登校問題 ③学校の防災・安全対策 ④学力向上
- ⑤体力・運動能力向上 ⑥部活動 ⑦特別支援教育 ⑧キャリア教育 ⑨職業教育
- ⑩外国語教育、国際教育 ⑪ICT教育 ⑫学校施設・設備の充実 ⑬先生の指導力向上
- ⑭その他

※キャリア教育：社会人・職業人として自立するために必要な能力や態度の育成

職業教育：一定又は特定の職業に従事するために必要な知識、技能、能力や態度の育成

(2) 学校教育以外で重点的に取り組むべきと思うものを、次の①～⑦から1つ選んでください。また、「その他」を選んだ場合は、重点的に取り組むべきと思うことを具体的に記入してください。

〔選択肢〕

- ①家庭の教育力向上 ②地域の歴史や文化を学ぶ機会の提供 ③地域の教育力向上
- ④文化財の保存・活用 ⑤スポーツ振興 ⑥図書館・美術館等の施設の活用 ⑦その他

(3) (1) (2) について、どうすれば今よりもっと良くなると思いますか。自分なりの考えが思いつけば、選んだ番号とあなたの意見を記入してください。